

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ）		
ナンバリングコード	E41204	大分類／難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目／総合レベル ゼミナール
単位数	4	配当学年／開講期	4 年／通年
必修・選択区分	必修		
	※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E002709	クラス名	吉本ゼミ
担当教員名	吉本 圭一郎		
履修上の注意、 履修条件	会計ファイナンスコースの専門科目を履修していること。 ゼミでは、卒業論文の途中報告と発表をしてもらいます。計画的に卒業論文に取り組んでください。		
教科書	ゼミで指示します。		
参考文献及び指定図書	ゼミで指示します。		
関連科目	簿記、会計及びファイナンス(金融)に関する科目		

○基本情報		
授業の目的	本ゼミでは、簿記・会計学関連の専門科目の学習を通じて、ものの見方や考え方、特にものごとを相対化して考える能力を養っていきます。ものごとを相対化して考える能力は、様々な場面で有益な、そしてまた実践的な能力のひとつです。この能力を伸ばし、経営のための実践的な会計を身に付けることを目的とします。またゼミでは、課題発表やディスカッションを通じて、プレゼン能力やコミュニケーション能力の向上も図りたいと思います。	
	ゼミナールⅣでは、これまでの集大成として卒業論文の作成とその発表が中心となります。卒業論文の作成を通じて、経営のための実践的な会計能力を身につけましょう。	
授業の概要	各自のテーマに基づき卒業論文の作成と発表をおこないます。	
授業の運営方法	(1)授業の形式	「講義形式」
	(2)複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3)アクティブ・ラーニング	「PBL(課題解決型学習)」
地域志向科目	カテゴリー I：ステークホルダーとの協働による課題解決型学修科目	
実務経験のある教員による授業科目	本ゼミでの実務経験として、民間企業において簿記・会計関連の資格指導や、法人の経理・決算業務に従事。	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	論文テーマに基づき、何をすべきか自主的に行動することができる。			15点
【知識・理解】	論文テーマについての基礎的知識・理解がある。 企業経営を数値面から分析する手法を身に付けている。		50点	
【技能・表現・コミュニケーション】	自身の考えを発表し、相手に伝えることができる。		15点	
【思考・判断・創造】	問題意識を持ち、それについて自分の考えを文章として正確に表現できる。		20点	
○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)				
ゼミで報告者を決めますので、報告者は責任をもって行ってください。ゼミで報告する卒業論文の内容で評価します。達成水準の目安は以下の通りです。 Sレベル・・・単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 Aレベル・・・単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 Bレベル・・・単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 Cレベル・・・単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。 ゼミ中に適宜質問します。優れた解答をした学生は、記録して加点することがあります。 課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。				

○その他
質問は、Eメール(yoshimoto@nbu.ac.jp)でも受け付けます。

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科 目 名 担当教員	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ） 吉本 圭一郎	授業コード	E002709
学修内容					
1. 履修指導 オリエンテーションと履修指導を行います。					
予習	各自、自身の進路について教員に報告できるようにまとめておく。				約2時間
復習	ゼミ配布資料の復習と卒業論文についての情報収集をおこなう。				約2時間
2. 論文構想1 どのようなテーマで卒業論文を作成するか、構想を練り、テーマを調査します。					
予習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のための情報収集をおこなう。				約2時間
復習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のための情報収集をおこなう。				約2時間
3. 論文構想2 どのようなテーマで卒業論文を作成するか、構想を練り、テーマを調査します。					
予習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のための情報収集をおこなう。				約2時間
復習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のための情報収集をおこなう。				約2時間
4. 論文構想3 どのようなテーマで卒業論文を作成するか、構想を練り、テーマを調査します。					
予習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のための情報収集をおこなう。				約2時間
復習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のための情報収集をおこなう。				約2時間
5. 論文構想4 どのようなテーマで卒業論文を作成するか、構想を練り、テーマを調査します。					
予習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のための情報収集をおこなう。				約2時間
復習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のための情報収集をおこなう。				約2時間
6. 論文テーマの決定1 これまでの調査をふまえて、卒業論文のテーマを決定します。					
予習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のテーマを決める。				約2時間
復習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のための情報収集をおこなう。				約2時間
7. 論文テーマの決定2 これまでの調査をふまえて、卒業論文のテーマを決定します。					
予習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のテーマを決める。				約2時間
復習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のための情報収集をおこなう。				約2時間
8. 論文テーマの決定3 これまでの調査をふまえて、卒業論文のテーマを決定します。					
予習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のテーマを決める。				約2時間
復習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のための情報収集をおこなう。				約2時間

○授業計画		科 目 名 担当教員	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ） 吉本 圭一郎	授業コード	E002709
学修内容					
9. 論文テーマの決定4					
これまでの調査をふまえて，卒業論文のテーマを決定します。					
予習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のテーマを決める。				約2時間
復習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のための情報収集をおこなう。				約2時間
10. 論文目次作成1					
卒業論文の目次を検討，作成します。					
予習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文の目次を作成する。				約2時間
復習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のための情報収集をおこなう。				約2時間
11. 論文目次作成2					
前回に引き続き，卒業論文の目次を検討，作成します。					
予習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文の目次を作成する。				約2時間
復習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のための情報収集をおこなう。				約2時間
12. 卒業論文について中間発表・ディスカッション					
発表報告者は，各自の卒業論文について，ゼミで報告してもらいます。皆でディスカッションすることを通して，論文の精度を高めていきます。					
予習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のための情報収集をおこなう。発表者はレジュメを作成する。				約2時間
復習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のための情報収集をおこない，論文を作成する。				約2時間
13. 卒業論文について中間発表・ディスカッション					
発表報告者は，各自の卒業論文について，ゼミで報告してもらいます。皆でディスカッションすることを通して，論文の精度を高めていきます。					
予習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のための情報収集をおこなう。発表者はレジュメを作成する。				約2時間
復習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のための情報収集をおこない，論文を作成する。				約2時間
14. 卒業論文について中間発表・ディスカッション					
発表報告者は，各自の卒業論文について，ゼミで報告してもらいます。皆でディスカッションすることを通して，論文の精度を高めていきます。					
予習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のための情報収集をおこなう。発表者はレジュメを作成する。				約2時間
復習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のための情報収集をおこない，論文を作成する。				約2時間
15. 前期の振り返り					
前期の振り返りを行います。					
予習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のための情報収集をおこない，論文を作成する。				約2時間
復習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のための情報収集をおこない，論文を作成する。				約2時間
16. 履修指導					
発表報告者は，各自の卒業論文について，ゼミで報告してもらいます。皆でディスカッションすることを通して，論文の精度を高めていきます。					
予習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のための情報収集をおこなう。発表者はレジュメを作成する。				約2時間
復習	ゼミ配布資料の熟読と卒業論文のための情報収集をおこない，論文を作成する。				約2時間

